

## A2-03

### オープンアクセスって何？

### オープンアクセスの現状と RSC の取り組み

浦上 裕光 (Royal Society of Chemistry)

『オープンアクセス (Open Access, OA) 』、最近よく耳にする言葉かと思いますが、いったい何のことかご存じでしょうか？

オープンアクセスとは「電子版の出版物への無料アクセス・閲覧と著作権に則った二次利用」のことで、オープンアクセスとして出版される論文は、オープンアクセス規則のもと、購読者でなくても無料閲覧が可能になります。近年、オープンアクセスジャーナルや論文が増加しており、各ステークホルダー（研究助成機関、コンソーシアム、大学、出版社など）もオープンアクセスのための環境整備を進めております。

本セッションでは、オープンアクセスの現状、動向、出版データと RSC の取り組みを紹介します。

#### PROFILE

浦上裕光 (Royal Society of Chemistry・RSC Japan Manager、Editorial Developmental Manager)

2004 年 University of California, Santa Cruz 卒業後、2010 年に University of California, Irvine で博士号取得。その後、Max Planck Institute of Colloid and Interface、日立化成株式会社を経て 2013 年 10 月より Royal Society of Chemistry で出版開発マネージャーと Royal Society of Chemistry Japan マネージャーを兼任。